**「特殊詐欺被害防止」に関するアンケート**

**■調査対象**

大阪府に居住する府民　60歳～69歳500サンプル（男性250・女性250）、70歳以上500サンプル（男性350・女性150）　計1,000サンプル

**■予備質問**

SC１　性別

SC２　年齢

SC３　都道府県

SC４　市町村

SC５　あなたは現在、どなたと一緒に暮らしていますか。あてはまるものをすべて選択してください。

1　父母（配偶者の父母含む）

2　兄弟、または姉妹

3　配偶者

4　子ども

5　孫

6　一人暮らし

7　その他

SC６　あなたは、社会活動に参加していますか。あてはまるものをすべて選択してください。

1　地縁組織（自治体・町内会など）

2　ボランティア・NPO

3　趣味のサークル・団体

4　スポーツや健康のサークル・団体

5　学習や教養のサークル・講習会

6　その他

7　特になし

**■本質問**

Q1　現在、さまざまな手口の特殊詐欺が現れています。あなたは、特殊詐欺の手口としてどのようなものを知っていますか。次の中から知っているものをすべて選択してください。

1　息子、娘、孫などをかたり、「会社のお金を使い込んでしまった」などと言い、お金を無心する手口（オレオレ詐欺）

2　役所や銀行をかたり、「払い過ぎた医療費の還付がある」などと言い、ATMでお金を振り込ませる手口（還付金詐欺）

3　役所や銀行をかたり、「キャッシュカードが古いので、新しく作り替える」などと言い、キャッシュカードをだまし取る手口（役所等を騙る預貯金詐欺）

4　警察官や金融庁職員などをかたり、「あなたのキャッシュカードが不正に利用されているので、預かる必要がある」などと言い、キャッシュカードをだまし取る手口（警察官等を騙る預貯金詐欺）

5　百貨店や銀行協会をかたり、「あなたのクレジットカードで買い物した人がいる」「口座を止めるためキャッシュカードを預かる」などと言い、キャッシュカードをだまし取る手口（百貨店等を騙る預貯金詐欺）

6　インターネットサイト利用の未納料金を求めるメール（SMS）を送りつけ、コンビニ等で電子マネーを購入させ、カード番号を教えるよう要求する手口（電子マネーを狙った架空料金請求詐欺）

7　警察官等をかたり、「あなたのキャッシュカードが不正に利用されている」等と言いキャッシュカードを準備させ、封筒に入れて封印を施す等の作業を装おって、キャッシュカードを窃取する手口（キャッシュカード詐欺盗）

8　「あなたが当選した老人ホームの入居権を他の人に譲ってください。」などと言ったのち「名義を貸すのは犯罪だ。解決金を払わなければ逮捕されるぞ。」などとお金を騙し取る手口（名義貸し名目の架空料金請求詐欺）

9　「○○の名簿にあなたの名前が載っている。削除するにはお金が必要だ。」などとお金を騙し取る手口（削除名目の架空料金請求詐欺）

10　上記の中に知っているものはない

Q2　あなたは、アポ電や、不審な電話を受けたことがありますか。

1　アポ電を受けたことがある

2　アポ電かどうかは不明だが、不審な電話を受けたことがある

3　アポ電を受けたことはない

4　わからない

Q3　あなたは、特殊詐欺の被害にあったことがありますか。

1　被害にあったことがある

2　被害にあいかけたことがある（途中で詐欺だと気づき、被害を免れた）

3　被害にあったことはない

4　わからない/答えたくない

Q4　【Q3=1,2：被害にあった／被害にあいかけた人】

あなたは、被害にあう前、または被害にあいかける前に、特殊詐欺の手口や被害防止対策を知っていましたか。

1　知っていた

2　知らなかった

Q5　【Q4=1：被害前に手口等を知っていた人】

あなたは、被害にあう前、または被害にあいかける前に、特殊詐欺の手口や被害防止対策を何で知りましたか。あてはまるものをすべて選択してください。

1　テレビ・ラジオ

2　新聞・雑誌

3　大阪府や市町村の広報紙

4　ホームページ、インターネット上

5　Twitter（ツイッター）

6　Facebook（フェイスブック）

7　SNS（Twitter、Facebookを除く）

8　ポスター・チラシ等

9　防犯講習会や啓発イベント

10　自治会の回覧板

11　警察官による個別訪問

12　その他

Q6　【Q3=1,2：被害にあった／被害にあいかけた人】

あなたは、アポ電や不審電話を受けてから詐欺被害にあうまで、または詐欺だと気づくまでの間に、要求の内容を誰かに話したり、相談したりしましたか。あてはまるものをすべて選択してください。

1　警察

2　同居の家族

3　別居の家族

4　友人・知人

5　役所・消費者センター等

6　金融機関・コンビニの店員

7　その他

8　相談等はしなかった

Q7　【Q3=1：被害にあった人】

相手（特殊詐欺の犯人）の言うことを信じてしまった理由について、あてはまるものすべて選択してください。

1　家族の声にそっくりだったから

2　堅実な職種（役所・警察・弁護士・銀行など）の人を名乗った電話だったから

3　相手の話し方が丁寧だったから

4　話の内容に思い当たるふしがあったから

5　話の内容が具体的で、もっともらしかったから

6　自分や家族のことをよく知っていたから

7　その他

Q8　【Q3=2：被害にあいかけた人】

詐欺だと気づいたきっかけや理由について、あてはまるものをすべて選択してください。

1　家族の声・口調・呼び方と違っていたから

2　話の内容に不審点・矛盾点があったから

3　電話の内容を家族や役所・銀行などに確認したから

4　詐欺防止の呼びかけを見たり、聞いたりしたことがあったから

5　家族や親族が詐欺だと気づき、止めてくれたから

6　友人や知人が詐欺だと気づき、止めてくれたから

7　第三者（金融機関やコンビニの店員等）が詐欺だと気づき、止めてくれたから

8　第三者（警察や役所の職員）が詐欺だと気づき、止めてくれたから

9　その他

Q9　特殊詐欺に対するあなたの意識について、最も近いものはどれですか。

1　自分は被害にあわないと思う

2　どちらかといえば自分は被害にあわないと思う

3　どちらかといえば自分は被害にあうかもしれないと思う

4　自分は被害にあうかもしれないと思う

5　わからない

Q10　【Q9=1,2：被害にあわないと思う人】

なぜそう思うのか、あてはまるものをすべて選択してください。

1　知らない番号の電話には出なかったり、不審な電話はすぐ切るから

2　だまされない自信があるから（家族の声やうそを見分けられる自信があるから）

3　いつも誰かに相談するようにしているから（自分一人で判断しないから）

4　詐欺の手口を詳しく知っているから

5　自分には関係のないことだから

6　すでに被害防止対策をとっているから

7　詐欺の電話がかかってこないから

8　その他

9　特に理由はない

Q11　あなたは、特殊詐欺の被害防止対策をしていますか。

1　防止対策をしている

2　防止対策をしていない

Q12　【Q11=1：防止対策をしている人】

あなたは、特殊詐欺の被害防止対策としてどのようなものを行っていますか。あてはまるものをすべて選択してください。

1　ナンバーディスプレイ（電話番号表示）機能の活用

2　非通知電話拒否の設定

3　在宅時でも留守番電話を設定

4　自宅の電話番号を電話帳から削除

5　家族間で詐欺対策について話し合う（合言葉を決めておくなど）

6　防犯機能（通話前に警告メッセージが流れ、通話内容を録音する機能や迷惑電話をブロックする機能）を備えた電話用機器の使用

7　ATM利用限度額の引き下げ

8　防犯講習会などへの参加

9　その他

Q13　【Q11=1：防止対策をしている人】

あなたが特殊詐欺の被害防止対策をするきっかけになったことは何ですか。あてはまるものをすべて選択してください。

1　特殊詐欺の被害に遭った

2　特殊詐欺と思われる電話を受けた

3　周囲の人が特殊詐欺の被害に遭った

4　テレビや新聞で特殊詐欺の手口を知った

5　家族や親族に勧められた

6　警察や自治体の広報を見たり聞いたりした

7　その他

Q14　【Q11=2：防止対策をしていない人】

あなたが対策をしない理由について、あてはまるものをすべて選択してください。

1　そこまでする必要性を感じないから（だまされない自信があるなど）

2　詐欺の電話がかかってくる可能性が低いと思うから

3　面倒くさいから

4　どのような対策が有効かわからないから

5　電話機にナンバーディスプレイ（電話番号表示）機能がないから

6　電話機に留守番電話などの機能がないから

7　防犯機能を備えた電話用機器のことをよく知らないから

8　対策には費用がかかるから

9　どこに相談すればよいか分からないから

10　その他

11　特に理由はない

Q15　防犯機能を備えた電話機（電話用機器）について、あなたが知っているものをすべて選択してください。

1　既存の電話機に取り付けて使う自動録音機

2　既存の電話機に取り付けて使う自動着信拒否機

3　自動録音機能や自動着信拒否機能を内蔵した電話機

4　上記の中に知っているものはない

Q16　防犯機能を備えた電話機（電話用機器）の設置及び検討状況について、次の中から選択してください。

1　防犯機能を備えた電話機（電話用機器）を自宅に設置し、防犯機能を活用している

2　防犯機能を備えた電話機（電話用機器）を自宅に設置（所有）しているが、現在、防犯機能は活用していない（取り外している）

3　防犯機能を備えた電話機（電話用機器）を自宅に設置していないが、今後、設置することを検討している

4　防犯機能を備えた電話機（電話用機器）を自宅に設置しておらず、検討もしていな

　い

Q17　【Q16=1,2：防犯機能付電話を設置している】

防犯機能を備えた電話機（電話用機器）を設置した理由について、あてはまるものをすべて選択してください。

1　犯罪被害に遭い、対策が必要と考えたから

2　犯罪情勢を見聞きして、対策が必要と考えたから

3　他の人が導入するのを見て、自分も必要と感じたから

4　警察や行政機関からすすめられたから

5　家電量販店ですすめられたから

6　価格が安かったから

7　自治体の補助金制度や貸出制度があったから

8　電話機を新たに購入する機会があったから

9　家族や友人などから貰ったから

10　その他

11　特に理由はない

Q18　【Q16=1,2：防犯機能付電話を設置している人】

防犯機能を備えた電話機（電話用機器）を設置した効果について、あてはまるものを１つ選択してください。

1　かなり効果があった（アポ電や不審な電話がなくなった）

2　効果があった（アポ電や不審な電話が減少した）

3　効果がなかった（アポ電や不審な電話がなくならなかった）

4　わからない

Q19　【Q16=3,4：防犯機能付電話を設置していない人】

防犯機能を備えた電話機（電話用機器）を設置していない理由について、あてはまるものをすべて選択してください。

1　価格（5,000円～15,000円程度）が高いから

2　現在使用している電話機がまだ使えるため、防犯機能を備えた電話機（電話用機器）に買い替えるのがもったいないから

3　固定電話を持っていないから

4　防犯機能を備えた電話用機器のことをよく知らないから

5　どこで販売している（相談できる）か分からないから

6　自分で設置・設定したり、機能を使いこなす自信がないから

7　そこまでする必要性を感じないから（だまされない自信があるなど）

8　詐欺を防ぐ効果がないと思うから

9　すべての通話内容を録音されるのが嫌だから

10　その他

11　特に理由はない

Q20　【Q16=3,4：防犯機能付電話を設置していない人】

どのようになれば、防犯機能を備えた電話機（電話用機器）を設置しようと思いますか。あてはまるものをすべて選択してください。

1　価格が安い

2　無償貸出しがある

3　設置の実例や詐欺防止効果を知る機会がある

4　自治会や防犯協会などであっせんがある

5　業者が家に来て設置・設定までしてくれるサービスがある

6　相手によって録音する/しないを選べる機能がある

7　その他

8　どのようになろうと、設置しようとは思わない

Q21　特殊詐欺の被害防止対策として、警察や自治体などに今後特に力を入れてほしいことは何ですか。あてはまるものをすべて選択してください。

1　犯人の検挙

2　犯人が使う携帯電話や銀行口座を使えなくする対策

3　継続的な情報発信

4　金融機関やコンビニエンスストアでの声かけ

5　防犯機能を備えた電話用機器の普及（無償貸出しなど）

6　防犯講習会や啓発イベントの開催

7　その他

8　わからない

Q22　特殊詐欺に関して、警察や自治体などから、どのような情報が提供されたらよいと思いますか。あてはまるものをすべて選択してください。

1　最新の手口に関する情報

2　居住する地域での発生状況

3　被害にあわないための防犯対策

4　相談窓口に関する情報

5　被害件数や被害金額などに関する情報

6　その他

7　わからない

Q23　あなたは、特殊詐欺に関する情報がどのように提供されたらよいと思いますか。あてはまるものをすべて選択してください。

1　テレビ・ラジオでの広報

2　新聞・雑誌での広報

3　大阪府や市町村の広報紙への掲載

4　ホームページ、インターネット上での広報

5　Twitter（ツイッター）を利用した広報

6　Facebook（フェイスブック）を利用した広報

7　SNS（Twitter、Facebookを除く）を利用した広報

8　ポスター・チラシ等による広報

9　防犯講習会や啓発イベント

10　自治会の回覧板での広報

11　警察官による個別訪問

12　その他

13　わからない

Q24　あなたは、一般的な情報を探すとき、どこから情報を得ますか。あてはまるものをすべて選択してください。

1　テレビ・ラジオ

2　新聞・雑誌

3　大阪府や市町村の広報紙

4　ホームページ、インターネット

5　Twitter（ツイッター）

6　Facebook（フェイスブック）

7　SNS（Twitter、Facebookを除く）

8　ポスター・チラシ等

9　家族や友人、知人から

10　その他